

59th 全日本SDコンベンション in 札幌への出演申し込みをする際に参考にしてください。

資格点について

- * 出演する種目の日連公認指導者資格です。異なる種目(例えばFD)の指導者資格しかない方は、エントリー用紙指導者番号欄に種目名を明記してください。所属統括支部評点委員会の推薦により技術委員会が承認すれば出演が可能です。その場合は4級指導者として扱います。
- * 一定の技量を備えながら諸般の事情により日連公認指導者資格の取得が困難な方は、エントリー用紙指導者番号欄に「取得困難」と記入してください。所属統括支部評点委員会の推薦により技術委員会が承認すれば4級指導者として取り扱うことができます。
- * 4級に合格し所定の申請手続きは済んでいるが、日連の認定がコンベンションの出演申し込み期限に間に合わない場合は、エントリー用紙指導者番号欄に「申請中」と記入してください。所属統括支部評点委員会の推薦により技術委員会が承認すれば4級指導者として取り扱うことができます。
- * S協ライセンスが資格点に適用されるのは60th コンベンションからです。

貢献点について

- * 「統括支部役員」とは幹事会で選出された役員・監事を指します。
- * 「ブロック」は旧西日本統括支部関連の組織名でしたが現在は廃止されています。
- * 「地区委員会」とは、中部統括支部の北陸・静岡・愛三岐地区委員会を指します。
- * 「県連」とは、都道府県SD連絡協議会のことです。
- * 「幹事」とは、S協幹事のことです。
- * 「クラブ内の役員」とは、クラブ代表者及び、クラブ代表者からの指名もしくは選挙により任命されて、指導・会計・渉外・会場・庶務・広報・普及・企画・スナックなどクラブ運営に関わる業務を担当する人を指します。

技量点について

- * コーラーのゲスト経験とは、SD団体が開催するアニバーサリーやジャンボリー、DoSaDoパーティー、ビギナー卒業パーティーなどの行事にゲストコーラーまたは招待コーラーの名目で招請され、複数の出演機会を与えられ、プログラムの中心的な役割を果たしたことを指します。
- * キュアー及びRDインストラクター、カントリーダンス・インストラクター、コントラダンス・プロンプターのゲストやワークショップの経験とは、SD・RD団体等が開催するアニバーサリーやジャンボリー、DoSaDoパーティー、ビギナー卒業パーティー、RDパーティー、ラインダンスパーティーなどの行事にゲスト又は招待の名目で招請され、複数の出演機会を与えられ、プログラムの中心的な役割を果たしたことを指します。
- * S協未加盟団体が主催する行事でのゲスト経験も対象になりますが、念のため当該行事のチラシやプログラムの写しを保管願います。所属統括支部評点委員会から確認の問い合わせがあった際に役立ちます。
- * コンベンション出演及び全日本SD/RD公認指導者研修会での発表はゲスト経験や講師経験に含まれません。
- * 中部統括支部地区委員会が主催するSD/RD研修会での講師経験も含まれます。

その他

- * 組織の役員経験やゲスト経験、講師経験等の申告は正確に記入してください。
- * 申告された内容については、所属統括支部評点委員会と技術委員会が当該年度コーラー・キュアー・インストラクター調査票に基づいたS協指導者データベースと照合し、不明な点がある場合は確認のため本人に問い合わせることがあります。